



ニュータウンふくしプラザとは?

ニュータウンふくしプラザは鳩山町が開設し、町社会福祉協議会に委託して運営しています。専任の担当者を配置し、地域住民が気軽に集まれる場の提供や、地域の見守り、相談支援の実施など福祉活動を支援する福祉の拠点として設置されています。

開設日および開設時間

- 開所日：月曜日から日曜日まで毎日(祝日、年末年始はお休み)
- 時間：午前10時から午後5時まで

さまざまな相談をお受けしています



「相談したいけど、どこに行ったらいいかわからない…」

「近所の方で気になる方がいる…」

など、困ったこと、気になること、心配なことなど何でもお気軽にご相談ください。専任の職員が伺います。また、必要に応じて専門の機関へつなげます。

主なイベント・ミニサロン活動

- 楽々サロン会…第3火曜日午後1時30分から午後3時30分
月替わりの内容で手作り講座を中心とした交流の場です。
内容により参加費をいただきます。(要予約)



- ゆるり体操…毎週木曜日午前9時45分から10時45分(1部)
午前11時から正午(2部)

筋力が弱まっている方に筋力アップができる健康体操教室です。

- 手回しオルゴール演奏…第1火曜日午前10時30分から11時30分
オルゴール演奏の鑑賞。



- はとっこひろば「にこにこ」…第2・4水曜日午前10時から11時
未就園児の親子と、保育ボランティアとの遊びの広場で(要予約)

- 夏休み学習支援…夏休み中の5日間程度
小中学生対象に学習スペースの提供。
教員経験等のある地域のボランティアが見守りサポートします。

- セタイイベント/クリスマスイベント

地域の方にふくしプラザを知っていただき、利用していただくことを目的にふくしプラザボランティアによる手作りの交流イベントです。音楽鑑賞や物づくり体験など様々な企画を実施します。

事業内容

(1) 福祉の拠点の設置と専任の担当者の配置

専任職員1名、臨時職員2名(交代勤務、常時1名)配置。

配置された職員は、(2)から(5)までの事業の調整役となり、各事業を運営しています。

(2) 抛り所づくり事業

●サロン活動事業

誰でも参加できる常設型のサロン活動を実施しています。

●ボランティアの支援・育成事業

地域のボランティアの育成のための研修会や講座を開催し、地域福祉の担い手を育成します。なお、ミーティンググループは事業等で使用しない場合は、福祉関係の各種ボランティア等のミーティングや福祉作業場所等としても利用できるような開放しています。

(3) 地域見守りネットワーク事業

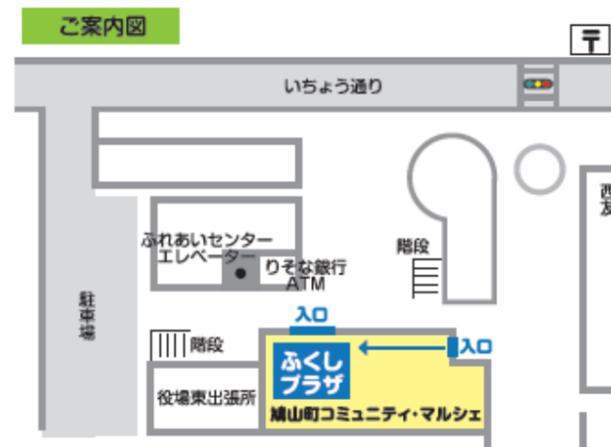
「町地域見守り支援ネットワーク会議」(通称「見守りはとネット」)の開催、地域の見守り活動、声かけ活動などを実施します。また、現在、社会福祉協議会が一部地域で設置している福祉委員との連携も行っています。

(4) 相談ネットワーク活動事業

各種相談業務を実施し、必要に応じて関係機関や専門機関につなげるなど、各機関との連携を図っています。相談業務は、専任職員等が中心になって対応しますが、内容によっては町職員、社会福祉協議会職員、関係機関の職員なども対応しています。

(5) ケース支援調整会議事業

「町地域見守り支援ネットワーク会議」及び「各種相談事業」などにより、特に支援が必要な方がいる場合は、関係機関と連携して「ケース支援調整会議」を開催します。この会議では、特に支援が必要な方を対象に、見守り方法や支援方法を検討します。内容によっては、民生委員・児童委員、福祉事務所、児童相談所、保健所、警察などとも協議します。



鳩山町松ヶ丘一丁目2番4号鳩山ニュータウンふれあいセンター1階(鳩山町コミュニティ・マルシェ内)

電話 049-290-5469